白内障クリニカルパス

		手術当日(入院日) 右目(　月　日) 左目(　月　日)
観察		状態に合わせて、体温や血圧を測ります 目の痛み、充血、目やに、吐き気などの観察を行います。少しの変化でも医師・看護師にお知らせください ベッドの回りに危険な物がないか確認します 安全に歩行ができるか確認します 
食事		手術時間に合わせて、手術2～3時間前から食べたり飲んだりできません 手術が終われば飲んだり食べたりできます
清潔		手術前に洗顔をしましょう 入浴はできません 
排泄		手術後はトイレ以外はなるべく安静にしてください 転倒予防のため最初のトイレは看護師が付き添います (夜間など必要時は看護師をよんでください)
診察		
処置		手術2時間前から15分毎に散瞳の点眼があります ※点眼を開始したら部屋にいるようにしてください 
検査		
薬物療法	点滴	手術中のみ点滴を行います。(手術室で針は抜いてきます)
	内服	常用薬を看護師がお尋ねします 医師の中止の指示がなければ、継続して飲んでください
	点眼	常用薬を看護師がお尋ねします 持参の点眼薬は、医師に確認後継続かお伝えします 外来で処方された点眼を継続してください
説明指導		病棟内の構造と、入院生活上の注意点を説明します 今までにかかった病気について、看護師が伺います 看護師から手術前後についての説明があります  スリッパでは滑りやすいため、靴を履きましょう 病衣へ着替えをしましょう 手術に行く前に手洗いをおすませください 手術に行く前までにメガネ・入れ歯・指輪・時計・かつら・アクセサリーなどは外しましょう 手術室までの往復は車椅子で行きます 手術は部屋を出てから帰るまで約1時間です 痛みの程度は数字の0から10(0:痛みなし　10:考えられないくらい最悪の痛み)で伝えましょう 片目での生活のため注意してください(階段の使用は避けましょう。また必要時はベッド柵を使用しましょう)
目標		手術後の留意点がわかる(打撲や圧迫をしない、眼帯を外したり、不潔な手で眼に触れたりしない) 合併症の出現による変化があった時に伝えることができる 創部の痛みなく過ごす事ができる

＊疑問や質問等がありましたらスタッフに確認してください。

※入院期間などの経過については現時点で予想されるもので変更の可能性があります。ご了承ください。

手術後1日目(退院日)
右目(　月　日)
左目(　月　日)

普通食(治療食の場合もあります)

外来で診察、眼科検査実施後退院になります

洗髪は目をぬらさないように介助で行うことができます
※通常の洗髪・洗顔は手術後1週間目からできます
髭剃りができます(電気かみそりが使えます)



外来で診察があります。順番に呼ばれます

外来で眼の検査があります。検査後の退院になります

診察後から目薬をさしましょう(薬剤師から点眼について説明があります)
看護師が一緒に点眼方法を確認しますので、お部屋でお待ちください
＊点眼の時間は朝、昼、夕、寝る前で都合のよい時間に行ないましょう

退院後の生活について看護師から説明をします
退院指導「白内障手術を受けられた方へ」の用紙をお渡しします

診察券と次回の予約券をお渡します
退院後の薬について薬剤師から説明があります

自らもしくは家族により清潔に点眼ができる

退院後の生活における留意点がわかる

2022年5月作成(2024年3月改訂)　聖隷浜松病院　B4病棟作成